



令和6年度

こんな予算に注目したよ!

NEW

64万円

産後ケア事業 (36人分)

- ・ 5つの産科医院と契約、産後の経過に心配な人に対して利用を促す。
- ・ 日帰りのみの利用で自己負担2000円、送迎はなし。

問 産後ケアは、どのように進めていくのか。

答 ガイドラインにより母親が休める居室と子どもを見る居室を備え、各医療機関で体制を取る。母子手帳の交付時に説明するが、産後の様子で心配な人に活用を促す。



NEW

67万円

遠距離通学費補助金 (定期券購入費の2分の1以内)

- ・ 小学生 通学片道2km以上、定期券を購入し通学する児童
- ・ 中学生 通学片道4km以上、定期券を購入し12月1日から翌年3月31日までの期間通学する生徒

問 なぜ、2分の1補助か。全額補助はできないか。

答 他の自治体でも同じ補助率でやっていて、持続的にしたい。生活困窮のためではなく、子育て支援として行いたい。



370万円

鳥獣被害対策事業

- ・ 農作物などの被害防止のための電気柵、捕獲した野生動物の埋設処分費用や緩衝地帯づくりへの支援をするもの

問 農作物被害を軽減できるのか。市街地での対応は。

答 緩衝地帯作りの取り組みと見回りサポート隊の処分費用の上乗せを考えている。城山公園にAIカメラの設置や音を出す機器で寄せ付けない方法を考える。



200万円

空き家再生・活用事業補助金 (2件分)

- ・ 空き家を地域の活性化に活用するための改修補助金

問 マッチングするための取り組みは。

答 地域の活性化に活用するための改修費であり、2件の相談を受けているが、初期投資が必用な人に活用を知らせる。



4億363万円

脱炭素先行地域事業 (みくまるっと)

- ・ 太陽光発電、蓄電池、空調、給湯、住宅断熱改修などCO₂削減に向けての設備へ補助するもの、そのための人員や体制づくりの費用も含む

問 事業の推進は。

答 脱炭素センターへの支援として、住民の仕様書を書く支援を行うため職員を配置する。

